

第69回登別市市民自治推進委員会 育み部会議事録

(敬称略)

開催日時	令和5年2月20日(月) 18時00分～
開催場所	アーニス 2階 あえる STATION
出席者	(部会長) 神谷博達 (副部会長) 大熊龍也 (部会員) 仲川弘誓、合田美津子、大坂倫一 (読書活動家) 高木三千子、武者正樹、河上邦子、鎌田真理子 (庁内委員) 古村 健 (事務局) 大越智輝、相馬杏
欠席者	(部会員) 佐藤文子、磯田大治 (読書活動家) 松山哲男、須藤和恵、松平孝子 (庁内委員) 館下貴子 (事務局) 佐々木健
議題	育み部会絵本コーナーについて
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・第69回「育み部会」資料(部会長作成) ・「子供の読書活動推進に関する有識者会議論点まとめ(案)」の概要(部会長作成) ・富岸学校だより(部会長作成) ・「なぜ「図書館の自由」？」朝日新聞掲載記事(部会員作成) ・来場者アンケート・担当者アンケート(事務局作成) ・絵本コーナー開催時の写真(事務局作成)

※読書活動家の方々にもご参加いただき、育み部会絵本コーナーについて協議した。

○会議の要点

1 本日の協議

(1) 新たな担い手の登場

- ・現在の3団体の読み聞かせ団体に加え、新たに1団体の読み聞かせ団体にご協力いただくこととなった。
- ・新年度の4月より4団体での体制で読み聞かせを担当していただくこととなった。

(2) 第13回絵本コーナー「ブックファームあーにす」の振り返り

- ・今回の読み聞かせ担当団体は「EHOボラ」
- ・来場親子は8組、子どもは9名、成人単独来場者は3名と大盛況だった。
- ・今回の読み聞かせはでは、もう少し幼児の年齢層が高ければ、絵本に集中できたのではないかと感じた。
- ・絵本コーナー開催当日は、天気が良く、アーニス館内の来館者も多かった。

- ・館内での呼びかけについても、反応が良く、数組来場していただくことができた。
- ・実施前の呼びかけは前回と同様。
- ・滞在時間を延ばす工夫については、布おもちゃに加え、読書活動団体の方が持参した手作りのおもちゃの空気てっぼうのようなものを使用した。
- ・絵本コーナー開催時は大盛況のため、スタンプ作業を行うことができなかった。
- ・絵本の読み聞かせを行う際は、始めに挨拶や本の紹介をなど行い、読み聞かせが終わったら終わりの挨拶をするなど、区切りを付けると良いと思った。
- ・絵本の読み聞かせについて、始め方や進め方、終わり方などのマニュアルを作ると良いと思う。
- ・来場された親御さんにも絵本の読み聞かせを行ってもらうのも良いと思う。
- ・予定していた絵本を読み聞かせするのも良いが、来場された子どもの年齢に合わせて臨機応変に読み聞かせを行うことも必要だと感じた。
- ・当日は音の鳴るおもちゃも用意したが、とても楽しんでいる様子だった。
- ・子どもに合わせて絵本を選択するのは難しいと感じている。
- ・用意したおもちゃの消毒作業が不十分だと感じた。全員で消毒について再確認が必要。

(3) 「ブックファームあーにす」ロゴマーク スタンプ作業について

- ・本日の部会開催前に部会員や読書活動家、事務局でスタンプ作業を行った。
- ・約120冊の絵本にスタンプを押すことができた。
- ・スタンプが一つしかないため、時間がかかってしまう。
- ・今回と同様に次回部会の開催日である3月27日(月)17:00より作業を行うこととなった。

(4) 蔵書の貸出について

- ・開始時期は新年度の4月15日(土)を予定。
- ・貸出冊数については、1人1冊。
- ・返却期限は、原則次回のブックファーム開催時とする。
- ・手続きについては、来場者名簿に借りる絵本名を記入する。
- ・絵本が返却されたら、来場者名簿の絵本名にチェックを入れて本棚に戻すこととする。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、名簿を記入してもらう必要がなくなることも想定される。
- ・子どもを連れて来場される親御さんには、名簿の記入は手間だと思われる場面が見受けられる。
- ・周知に関しては、絵本コーナーの開催を市内の学校や施設に案内する際に、絵本の貸出についても周知することとする。

(5) その他

- ・絵本コーナー開催時に使用している、担当者用の感想用紙と来場者用のアンケート用紙を分ける必要がないのではないか。

(6) 今後の予定

- ・次回の第13回ブックファームあーにすは3月18日（土）10：00～12：00。

2 次回の育み部会について

日時：令和5年3月27日（月）18：00～

場所：アーニス2階 あえる STATION